



豊田中学校 学校だより

豊田の里

令和2年1月8日

第12号

発行 豊田中学校

～ ながふじ学府一体校建設工事 その5 基礎工事 ～



～3学期始業式 校長式辞～

謹賀新年！ 新たな年の始まりに、志を新たに歩む

大変素晴らしい天候の中、穏やかに新しい年が始まりました。冬休み中大きな事故なく、無事にこうして揃って新学期が迎えられることを大変嬉しく思っています。今年もよろしく願いいたします。令和2年は、東京オリンピック、パラリンピックを迎えます。暮れには本校の福永先生も栄えある聖火ランナーに選出されました。どんな感じで日本が盛り上がりを見せる年となるか、今から楽しみでもあります。

さて、今年の干支は「子」。私事ですが、今年は年男、本厄の年となりましたので、初詣に出かけ、「健康で一年を過ごせるように、学校が安全に過ごせるように」と厄除けの願いをして参りました。

私の今年の目標は「初心に帰る」「原点回帰」です。今年は、教員生活の最後ともなる年となりましたので、先生になったばかり頃の初心に戻って、「よし、やってやるぞ」と思っていた初々しさをもって、全てのことに取り組んでいこうと思っています。

皆さんは、新しい年を迎えて、どのような年にしようと思ったのでしょうか？

「初心に帰る」といえば、新年に入って、先生になった初めての教え子達との再会等、何十年かぶりで会う機会が何度かありました。卒業以来27年ぶりの再会での一コマをお話したいと思います。

再会したメンバーは皆地元を離れて、東京で暮らしていました。その会のためだけに東京から来て、1時間半ほど過ごしてまた東京とんぼ返りした者もいました。中学校卒業以来の再会でしたが、中学時代の出来事が昨日のこのように話題に上りました。近況を聞くと、高校の教員や大学病院の医者、議員になった者、それぞれが自分の選択した道を進んでいました。彼らに、いつからそういった道を考えていたのかを聞いたところ、「中学校の時にはそういった選択肢はあった。」という返事が返ってきました。その中の一人に、「先生が、あ



なたにはCA（キャビンアテンダント）が向いているんじゃないの？」と言われたからCAになったんだよね。CAになって世界観が変わって、なってよかったと思っています。」と言われ、また、医者になった教え子からは、「人間は必ず死ぬんだから、やっぱりやりたいと思ったことをやらないとだめでしょう。死ぬときに後悔しないように生きないと。だから、今こうして医師として働いていることに誇りを持っています。そう思い始めた中学校時代は、大事な時間でした。」とも言われました。どちらも大変うれしい言葉でした。

彼らがこうして今頑張っているのは、私が何かをしたからではなく、中学校時代に思い描いた世界を、その後彼らなりに一生懸命努力したからこそ、手に入れることができたものだという事は言うまでもありません。

少し、話は変わりますが、京都のあるお坊さんが、「明るい未来のためにはどうするのがよいか」という質問に答えて「仏教では、今この時が大事であって、この今を精一杯生きることを積み重ねていった先に未来があると教えています。明るい未来ばかりを見ていても明るい未来はやってきません。今を大切に生きなさい。」とお話されていました。

皆さんも新しい年を迎えて、今年の、そして今学期の新たな目標を掲げたことと思いますが、目標達成のために、「今のこの一瞬を精一杯生きることを積み重ねていきましょう。」

何をするにしても、健康な体と健康な心が必要です。寒い時期でもありますし、ストレスが溜まることも多い時期です。規則正しい生活を送って、自己管理をしっかりしてこの3学期、そしてこの1年の初めの新学期を送ってくれることを期待して、始業式の話とします。



～秋冬の部活動の成果～

各部とも2年生が中心となって、部活動の新体制がスタートしています。部活動ガイドラインに沿って活動をしていますので、以前より活動時間は短くなっています。より内容の濃い活動になるように努力しているところです。

夏以降、様々な大会やコンクール等で成果を上げてきています。2学期終業式では多くの生徒が表彰・称揚されました。

女子ソフトテニス部は、年末に三重県で行われた東海大会に臨み、団体戦で準優勝。3月に開催される全国大会への出場権を得ています。個人では、溝上・永井ペアが準優勝、大橋・加藤ペアが5位となり、全国大会に臨みます。よく頑張りました。



福永先生 2020 東京オリンピック聖火ランナーに

12月25日に発表され、新聞にも掲載されました。福永将先生が聖火ランナーに選ばれました。6月24日（水）に聖火をもって磐田市内を走ります。乞うご期待！

